

環境調査結果のお知らせ

令和4年6月1日午前に野見湾の環境調査を行いましたので、結果をお知らせします。

概況

漁場環境は水温が20.2～22.6℃、塩分が33.5～34.4、溶存酸素量が6.8～7.9mg/Lでした。
湾内の透明度は4.5～6.5mでした。
検鏡の結果、有害種のケラチウム属が最高で31 cells/mL確認されました。

海や養殖魚の状態に変化や不安を感じた時は、よく洗ったペットボトルなどに海水を採取して、中央漁業指導所又は水産試験場までご連絡ください。

水温と塩分(表1・2)

水温は20.2～22.6℃、塩分は33.5～34.4でした。
前回調査時(R4.5.12)と比較して、水温は全層で2.1～2.6℃上昇し、塩分は表層及び底層で前回と同じ値を示し、2m層から10m層で0.2～0.3低下しました。

溶存酸素量(表3)

溶存酸素量は6.8～7.9mg/Lでした。
前回調査時と比較して、溶存酸素量は表層及び2m層で0.2上昇し、5m層から底層で0.1～0.4mg/L減少しました。

プランクトン(表4・5)

湾内の透明度は4.5～6.5mでした。
検鏡の結果、有害種のケラチウム属が最高で31 cells/mL確認されました。

海や養殖魚の状態に変化や不安を感じた時は、よく洗ったペットボトルなどに海水を採取して、中央漁業指導所または水産試験場までご連絡ください。

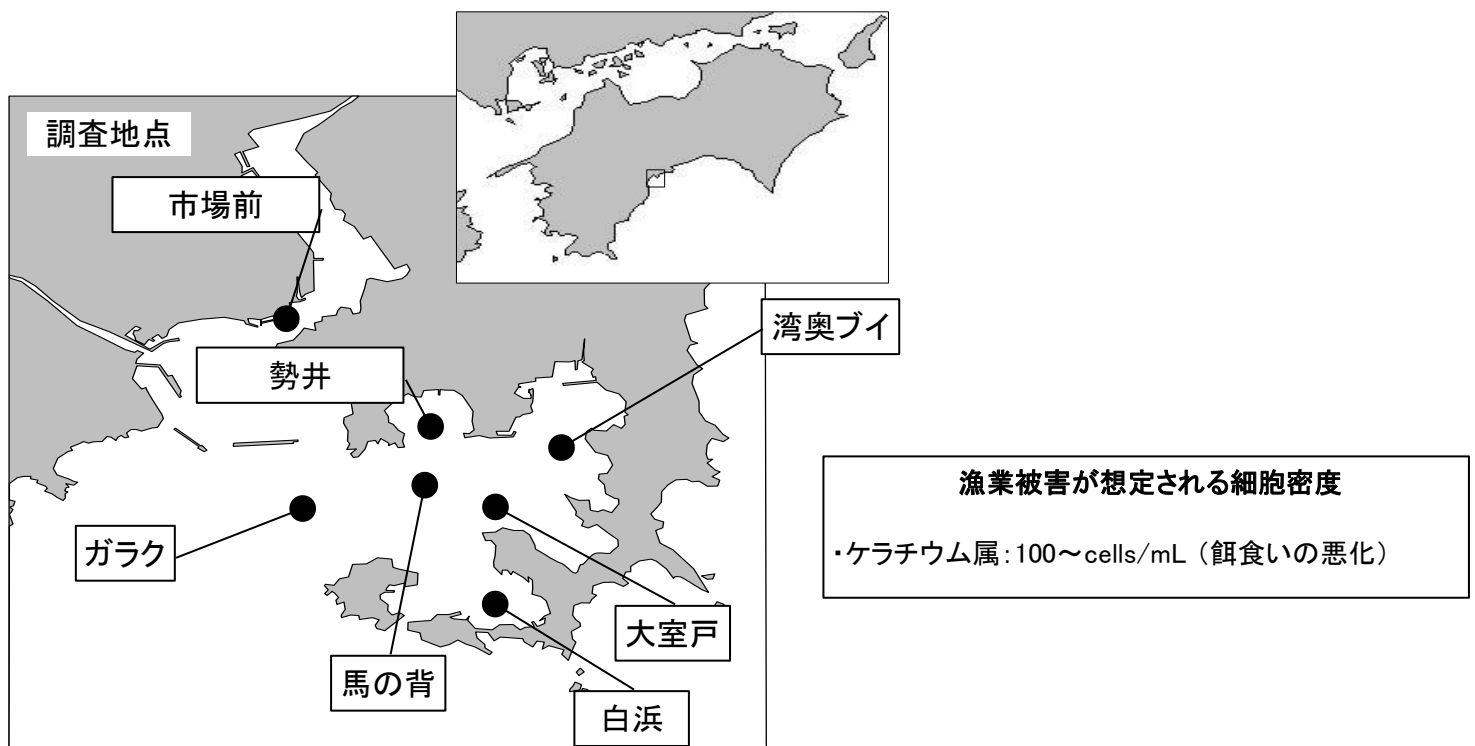


表1 水温(°C)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	大室戸	白浜	漁場平均※	前回調査(R4.5.12)	
							漁場平均※	前回との差 今回-前回
0m	22.6	22.5	22.0	22.4	22.5	22.4	19.8	2.6
2m	22.4	22.2	21.7	22.3	22.2	22.2	19.7	2.5
5m	21.8	21.8	21.6	21.9	21.8	21.8	19.5	2.3
10m	21.4	21.5	21.4	21.2	21.5	21.4	19.2	2.2
B-1m	20.2	20.2	21.4	20.4	20.2	20.5	18.4	2.1

表2 塩分

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	大室戸	白浜	漁場平均※	前回調査(R4.5.12)	
							漁場平均※	前回との差 今回-前回
0m	33.6	33.6	33.6	33.5	33.6	33.6	33.6	0.0
2m	33.6	33.6	33.7	33.5	33.6	33.6	33.8	▲ 0.2
5m	33.8	33.8	33.7	33.7	33.8	33.7	34.0	▲ 0.3
10m	33.9	33.9	33.8	34.0	33.9	33.9	34.1	▲ 0.2
B-1m	34.4	34.4	33.8	34.3	34.4	34.3	34.3	0.0

表3 溶存酸素量(mg/L)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	大室戸	白浜	漁場平均※	前回調査(R4.5.12)	
							漁場平均※	前回との差 今回-前回
0m	7.9	7.7	7.3	7.6	7.7	7.6	7.4	0.2
2m	7.9	7.8	7.2	7.5	7.8	7.6	7.4	0.2
5m	7.6	7.2	7.1	7.1	7.2	7.2	7.5	▲ 0.3
10m	7.0	7.0	7.0	6.8	7.0	7.0	7.4	▲ 0.4
B-1m	7.0	7.0	7.0	7.3	7.0	7.0	7.1	▲ 0.1

※湾奥ブイ・馬の背・ガラクの平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	大室戸	白浜
水深	16.8	20.4	15.8	20.2	18.5
透明度	4.5	4.7	6.5	5.2	4.5
前回(5/12)	7.0	9.5	9.2	9.0	9.5

表5 プランクトン(cells/mL)

調査地点	水深	ケラチウム属	珪藻類
		湾奥ブイ	0m
	2m	14	10
	5m	16	20
大室戸	0m	7	40
	2m	8	120
	5m	8	110
白浜	2m	1	110
	5m	5	50
馬の背	0m	0	110
	2m	31	80
	5m	8	100
勢井	0m	2	60
	2m	0	60
	5m	21	30
ガラク	0m	0	180
	2m	1	240
	5m	0	140
市場前	0m	-	360
	2m	-	240
	4m	-	580